

**KAN: 観光振興、SA: 産業振興、I: 移住振興で
ASIA の Amenity Business Community-Power Spot 関西を実現し、関西の元気を取り戻そう！**

関西経済同友会
「アジアが選ぶ関西」を考える委員会

【1】はじめに

国難とも言える現状を打破して、日本が元気を取り戻すためには、多種多様なソフトパワーを持つ関西の地域力を発揮し、台頭するアジアのパワーを取り込み、関西が、アジアそして世界に開かれた人流・物流・資流・知流の中核となることが求められている。その一方で、関西の現状は、生産年齢人口の減少や、経済の低迷が続いている。当委員会では、このような課題意識から、アジアの人から見た日本に対するニーズや関西の魅力を把握し、それに応える関西の持つシーズや可能性、加えて新たな魅力について評価検討してきた。その結果、昨年度は、関西統合型リゾートの設置を提言した。今年度は、観光振興、産業振興、移住振興の3つの観点から、関西が一体的に連携し、アジアの視点での魅力を発信・提供することで、多くのアジアの人から関西が選ばれる方策を研究し、提言としてまとめた。

【2】アプローチ

1. 現状分析

<p>(1) ASIAN のニーズ (K Asian)</p> <p>①教育・研究(留学生/研修生) ②起業・勤業(投資家/事業主) ③勤労・稼業(ビジネスマン/技術者) ④健康・介護(患者/老人) ⑤暮らし・居住(長期滞在者/永住者) ⑥鑑賞・経験(趣味人) ⑦観光(観光客)</p>	<p>(2) KANSAI のシーズ(漢雑)</p> <p>①冠最(学術/研究/教育/産業/事業展開) ②観彩(コンテンツ/ソフト/イベント/エンターテインメント) ③歓祭(関西とアジアの競演/人の入り交じりの場づくり) ④貫歳(歴史を貫く世界遺産/名所・旧跡/新名所) ⑤勤才(伝統芸能/工芸/文化/伝統発のイノベーション) ⑥感菜(多様な食の文化/関西が育む酒食との遭遇) ⑦巻財(関西の様々なシーズを取巻くサポート環境)</p>
--	--

2. 課題認識

<p>(1) ASIAN から見た関西の魅力</p> <p><歴史・文化・観光></p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉、食、建築、伝統文化など多彩な地域である ・ドラマ、アニメ、ゲーム、JPOP などソフト文化に興味 ・京都、奈良、神戸に関心が高い <p><研究開発・産業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生医療やがん治療など高度医療に期待している ・連携したい高い技術、信頼性のある企業が多い ・京都大学、関西文化学術研究都市などレベルの高い研究教育機関があり、研究・開発の中心と言える <p><人・生活></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関西の人は情熱的でおもてなしの心を持っている ・韓国人、中国人、インド人のコミュニティが存在し、親しみやすい ・安心・安全で暮らしやすい地域 	<p>(2) ASIAN から見た関西の課題</p> <p><歴史・文化・観光></p> <ul style="list-style-type: none"> ・MICE 機能の強化が必要 ・関西の認知度が低く、情報発信も少ない ・観光客に対する利便性の向上(案内板、通訳、交通) <p><研究開発・産業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸国の大学・企業との産学連携が必要 ・法人税が高く、進出しにくい ・日本で商売するとき手続きが複雑で法規制厳しい ・日本の企業と提携したいが、方法が分からない <p><人・生活></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の高校留学時にホストファミリーが見つかりにくい ・留学時の生活費が高いがアルバイトに制約がある ・留学して卒業しても日本で仕事が見つかりにくい ・定住するには日本語の壁や文化の壁がある
--	--

(3) まとめ <歴史・文化・観光> = **KAN**: 観光振興、<研究開発・産業> = **SA**: 産業振興、<人・生活> = **I**: 移住振興の3つの視点から、オール関西でアジアの人から見た関西の魅力を積極的に活用しながら、その課題を解決する施策提言が必要。

3. ベンチマーク

- (1) 観光振興(過去の提言、関西統合型リゾート、デジタルアーカイブ、阪急ツーリストセンター)
- (2) 産業振興(シンガポール EDB、台湾 ITSC 等、韓国 KOTRA、大阪府・市・大商 O-BIC、INVEST 関西会議)
- (3) 移住振興(過去の提言、大阪府専修学校各種学校連合会、関西アジア人協会など NPO の取り組み)
- (4) まとめ 成功のポイントは、知識やノウハウ、キラーコンテンツ(Knowledge/ Knowhow/ Killer Contents)を集積し(Accumulate)、ネットワーク化して(Network)、ワンストップで提供し(Simplify)、それを広くアピール/アナウンス(Appeal/ Announce)することであり、特にそれらを主体的に進める組織(Initiative)が大切であることが分かった。すなわち、『KANSAI』が重要である。

【3】提言: 「KAN: 観光振興、SA: 産業振興、I: 移住振興で、ASIA の

Amenity Business Community-Power Spot 関西を実現し、関西の元気を取り戻そう！」

・Power Spot: 多様な人々が入り交じり、活気あふれ、新しいことが起こり、元気の出る地域

提言 I 観光振興で Amenity Power Spot 関西を実現すること

- 昨年度、当委員会の提言した関西統合型リゾート(KIR)の早期実現を図ること！
- 具体的には、関西地域振興財団、大阪観光コンベンション協会や関西・大阪 21 世紀協会など必要な部署が近畿運輸局などと連携し、ワンストップで以下の推進を行うこと。
 - (1) 関西の魅力発信(観光振興の視点で)
 - (2) 必要な法規制の緩和などの国への要求も含め、統合型リゾート運営会社の誘致推進
 - (3) KIR の関西ミュージアムについては、以下の機能を持たせるように推進
 - ・関西の文化・芸術・伝統の映像紹介、チケット予約からガイドまでのワンストップサービス機能
 - ・映像による中小企業の技術紹介など産業情報の発信機能
 - (4) アジアからの留学生に観光ガイドを必須単位化
- * Amenity: 自然、歴史的文化財、街並み、風景、地域文化、コミュニティの連帯、人情、地域的公共サービス(教育、医療、福祉、犯罪防止など)、交通の利便さなどを含む生活環境

提言 II 産業振興で Business Power Spot 関西を実現すること

- 関西の中心地にあり、交通至便で多くの人々が集いやすい「うめきた」を HUB とした産業振興ワンストップサービスを実現すること！
- 具体的には、関西へのインバウンド誘致組織(近畿経済産業局、ジェトロ、関連自治体、関連団体)の連携窓口(コーディネータ)を置き、ワンストップで以下の推進を行うこと。
 - (1) 関西の魅力発信(産業振興の視点で)
 - (2) アジアの政府・大学・企業の関西地区への誘致推進
 - (3) 関西イノベーション国際総合戦略特区とアジア企業・大学との連携推進
 - (4) アジアとの新規事業創造のためのアジアビジネスコンペ

提言 III 移住振興で Community Power Spot 関西を実現すること

- 「うめきた」を HUB とした来日促進～受入支援～教育～就職～定住支援の移住振興ワンストップサービスを実現すること！
- 具体的には、関西の留学対応組織(関西の各自治体および交流機関、高校、大専各、大学、大学院)の連携窓口(コーディネータ)や留学生交流サロンを置き、ワンストップで以下の推進を行うこと。
 - (1) 関西の魅力発信(移住振興の視点で)
 - (2) 留学プロモーション(関西各大学、専門学校などの留学生制度をワンストップで活用できる仕組みづくり)
 - (3) 留学生受入支援(魅力ある各種受入制度の整備など)
 - (4) 教育/生活支援(英語での履修可能な学科・学部など大学のグローバル化を進めるなど)
 - (5) 就職支援(企業でのインターンシップの拡大や起業家支援)
 - (6) 定住支援(日本人とアジア人との交流の場の提供など)

【4】おわりに

3つの提言は、すべてに強いつながりがあり、関西が一体となり、制度設計の変更や規制緩和を含めたワンストップサービスを実現する全体推進体制づくりが大切である。本提言をベースに、関西広域連合や関西地域振興財団を中心に、関西の関連経済団体、自治体が具体化検討を始めるべきである。提言で示したそれぞれの機能は、将来的には、関西州の観光振興局、産業振興局、移住振興局として発展することが期待できる。また、コスト的には、KIR の収益を充当すれば、様々な施策を打つことができると考える。関西州(Kansai State)を目指し、国、自治体の関連機能を集約(関採: Aggregate)し、関西が一体連携(環催: Network)し、心のこもったおもてなしを(寛際: Service)、アジアの国々/人々に発信(刊載: Announce)し、多数の集客・企業誘致・定住者を喚起する(還再: Invite)、アジアに愛され選ばれる関西の実現に向け、上記提言が実行されることを願ってやまない。